

 **こほく台**

地区社協だより

第71号

平成30年7月発行

湖北台地区社会福祉協議会
広報部会

〒270-1132

我孫子市湖北台 3-1-1

☎04-7188-1410

湖北台福祉バザー開催 ご協力ありがとうございました

7月7日(土)湖北台近隣センターにおいて、第17回湖北台福祉バザーを開催しました。地元自治会の全面的なご協力のもと、皆様から貴重な品物のご提供をいただき、今年も盛大に開催することができました。

食品・タオル・洗剤のコーナーは相変わらず人気で、早々に完売の状態。食器、衣料、カバン、雑貨など膨大な商品の中からお宝?を求めて大混雑でした。

福祉バザーは、提供品の受付、集荷、値

付け、当日のスタッフなど、多くのボランティアのご協力を頂きながら運営しております。おかげさまで23万9千円の収益金を計上することが出来ました。

ご協力いただいた皆様、並びにご来場くださった皆様に改めて御礼申し上げます。収益金は敬老お楽しみ会・健康まつり・見守り活動などを中心に、福祉向上に役立てるよう使用させていただく予定です。

ありがとうございました。



平成30年度 湖北台地区社協の役員紹介

平成30年4月30日をもって全委員が任期満了となり、改めて委員就任の承諾をいただき63名の委員の方に市社協湯下会長から委嘱状が交付されました。

委員の皆様には今後2年間お世話になります、よろしくお願いいたします。その後5月11日の委員会に於いて以下の通り役員が選任されましたのでご報告いたします。

会長	鈴木幸子	【委員会委員長】	
副会長	伊藤俊夫	福祉バザー実行委員会	坂手千代子
副会長	宍戸一治	敬老お楽しみ会実行委員会	坂手千代子 (兼)
会計	伊藤俊夫 (兼)	健康まつり実行委員会	宍戸一治 (兼)
会計	佐藤峰子	電話訪問運営委員会	鈴木初子
監事	岩井繁男	お休み処委員会	宍戸一治 (兼)
監事	加藤 清	母親ネットワーク委員会	佐藤峰子 (兼)
		児童福祉委員会	横川充代
		防災問題検討委員会	石崎善彦
		研修委員会	靱山靖夫
		たより編集委員会	伊藤俊夫 (兼)
		福祉ネットワーク推進委員会	鈴木幸子 (兼)

「鯉のぼりまつり」を開催しました

＜自治会連合会・まちづくり協議会・地区社協共催＞

5月5日 真夏日のような晴天の下、3団体共催による恒例の「鯉のぼりまつり」が開催されました。今年は「湖北台を歩こう」の行事はお休みにして、公園内での行事に重点を置き、玉入れ・パン食い・綱引き・ドッジボール・輪投げなど多彩、さらに地元の和太鼓3チームによる勇壮な演奏、焼きそば・もつ煮・焼き鳥・玉こんにゃく・飲料など出店も多彩で、子供たちの参加が300人に迫る勢いで、大変盛り上がりました。

地区社協の子どもコーナーも大盛況で、ぬり絵の鯉のぼり・かざぐるま・かぶと・剣など定番のコーナーは大人気、恒例の綿あめは途中で材料の追加買い出しをするほどでした。西小・東小のあびっ子倶楽部お手製のかわいい鯉のぼり(60匹)も元気に青空に泳いでましたよ!

また、団地在住の有志の方に大量の手作りミニ鯉のぼりをご提供いただき、イベントを盛り上げて下さいました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。



小学校6年生向け「認知症ジュニアサポーター養成講座」を実施しました

湖北台東小(6/14)、西小(6/19)に於いて、6年生の児童(両校で4クラス96人)を対象に当地区社協として初めての講座を実施しました。当日は「湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室」と共催で、クラスごとに分かれ、高齢者疑似体験(45分間)講義(45分間)の構成で90分の勉強会を行いました。

疑似体験では、目が見えにくい・耳が聞こえにくい・足が重くて動きが鈍いなどの状態を装備して、横断歩道を渡るときの苦労などを体験しました。講義では、「認知症ってなあに?」のわかりやすいお話が続いて、食べたことを忘れてしまう事例・道に迷ってしまう事例を寸劇を取り入れて、対応の良い例・悪い例などを話し合い、解説しました。

皆さん発言も活発で興味深くお話を聞いてくれました。今後、認知症の方やお年寄りに対して、いままでより優しく接してくれることを期待したいですね。皆さんご苦労様でした。



高齢者疑似体験
グッズ



敬老お楽しみ会

9月25日(火) 10時から
場所:湖北台東小学校

湖北台 健康まつり

10月13日(土)
場所:湖北台中学校

湖北・駅前「お休み処」15周年!

おかげさまでお休み処は、今年8月で開設15周年を迎えます。

今後もサービス向上に努めてまいります。よろしく願いいたします。

(絵画・書 展示スペースご利用のご案内)

趣味の絵画など作品の展示スペースが若干あります(額入り)。

ご希望の方は地区社協事務所にご照会ください。

ご寄付ありがとうございました

インクカートリッジ・切手・はがき・テレホンカード等をいただきました。星良子様、八丁目見守りの会様、加藤昭江様、阿曾靖子様、板倉憲一様、ウイング様、伊藤俊夫様、山崎瑛子様、山内晴美様、桑嶋修様、市川富美子様、高橋寿江様、小川芳司様、青山敬子様、竹内隼夫様、田中ミチ子様、山崎和子様、島津一斉様、本郷恵子様、坂手千代子様、鈴木幸子様、渡邊新太郎様、東京事務器様、関口希代子様、海老澤義一様

湖北台中学校3年生向け「認知症サポーター養成講座」の際、生徒の皆さんに感動的な詩の朗読をプレゼントしております。今回はこの時の詩を掲載させていただきます。

手紙 〈親愛なる子供たちへ〉

原作者 不詳(ポルトガル)
日本語訳詞 角 智織
補足詞作曲 樋口了一

年老いた私がある日今までの私と違っていたとしても
どうか そのまま私のことを理解してほしい。

私が服の上に食べ物をこぼしても靴ひもを結び忘れて
も あなたに色んなことを教えたように見守って欲しい。

あなたと話す時 同じ話を何度も何度も繰り返して
もその結末をどうかささぎらずにうなずいて欲しい。

あなたにせがまれて 繰り返し読んだ絵本のあたたか
な結末は いつも同じでも 私の心を平和にしてくれた。

悲しいことはないんだ 消え去ってゆくように見える
私の心へと励ましのまなざしを向けて欲しい。

楽しいひと時に私が思わず下着を濡らしてしまったり
お風呂に入るのを嫌がる時には思い出して欲しい あな

たを追い回し何度も何度も着替えさせたり様々な理由を
つけていやがるあなたと お風呂に入った懐かしい日のこと
を。悲しいことはないんだ 旅立ちの準備をしている私に
祝福の祈りをささげて欲しい。

いずれ歯も弱り飲み込むことさえ出来なくなるかもし
れない 足も衰えて立ち上がることもすら出来なくなったら
あなたが か弱い足で立ち上がろうと私に助けを求めたよ
うに よろめく私にどうかあなたの手を握らせて欲しい。

私の姿を見て悲しんだり 自分が無力だと思わないで
欲しい 私を理解して支えてくれる心だけを持っていて欲
しい。きつとそれだけで それだけで 私には勇気がわい
てくるのです。

あなたの人生の始まりに私がしっかりと付き添ったよう
に私の人生の終わりに 少しでも付き添って欲しい。

あなたが生まれてくれたことで私が受けた多くの喜び
とあなたに対する変わらぬ愛を持って笑顔で答えたい。

私の子供たちへ 愛する子供たちへ

編集後記

西日本豪雨で被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

社協だより71号をお届けします。

記録的な早さで梅雨が明けました。猛暑が続きます。水分を十分にとって元気にお過ごしください。